

# 「こくぞう里山たんぼラグビー」 競技規則

たんぼラグビーは、4名からなる2つのチームが競技規則及びスポーツ精神に則り、フェアプレーに終始し、ボールをもって走ったり、パスをつないだりしながら、敵陣インゴールにグランディングすることでトライ（得点）となるゲームです。



大人は童心に帰り、子どもは無邪気にたんぼの中でボールを追いかけることで、自然に感謝し、地域の方々の想いに触れ、ラグビーの楽しさ、素晴らしさを感じることを目的とする。

## 第1条 人数と選手交代

- ・プレーヤーは4人。トライ後、反則後などプレーが止まったときに自由に控えメンバーと入れ替わることができる。また、試合に参加していた選手が交代しても再び試合に繰り返し何度でも加わることができる。

## 第2条 服装

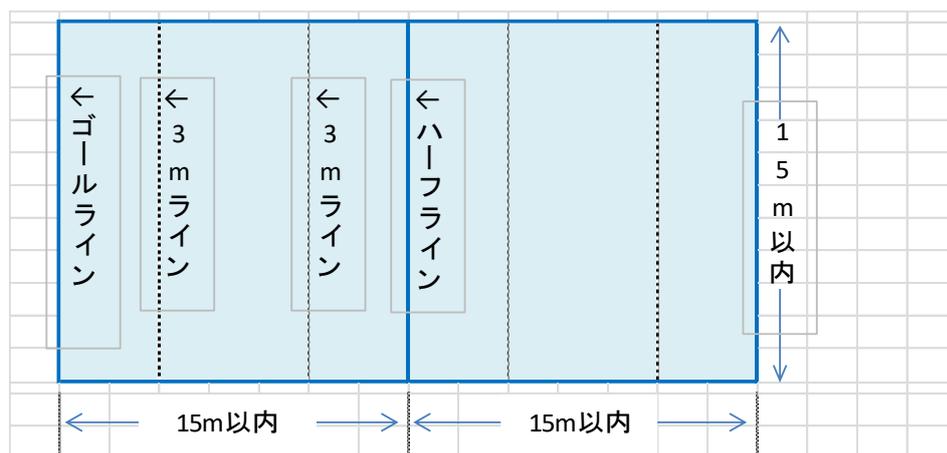
- ・Tシャツ、ビブス、ラグビージャージなど上着を各チームで統一するものとする。裸足、もしくは、長い靴下など足にフィットするものを履いてプレーするものとする。

## 第3条 試合時間等

- ・試合時間は原則5分1本（前後半なし）とし、両チームの同意により最長7分までとする。
- ・トーナメント戦など勝敗を決する必要があるとき、同点で終了の場合、延長戦とし、ゴールデン方式（どちらか一方がトライをとった時点でノーサイド）で終了するものとする。

## 第4条 グランド

- ・たんぼラグビーのグラウンドフィールドはタテ30m、ヨコ15mを超えない範囲とし、たんぼの状況（広さ、泥の深さ、水量など）やプレーヤーの年齢、体力、スキル等に応じて定める。
- ・インゴールは設けない。



## 第5条 ボール

- ・ボールは原則、ゴム製のラグビーボール4号球を使用する。小学生低学年、幼児に対しては、3号球を使用する場合がある。

## 第6条 レフリー（マッチオフィシャル）

- ・レフリーは試合中においては唯一の事実の判定者であり、競技規則の適用者である。
- ・レフリーは競技時間と得点に全責任を有するものとし、プレーヤーはレフリーに敬意を表するとともにレフリーの指示に従わなければならない。

## 第7条 競技ルール

### 1.試合の開始と再開

試合開始時、反則等によるプレーの再開はすべてフリーパスとする。

フリーパスの際、相手チームはボールのある位置から3m下がるものとする。

### 2.タッチとタッチ後のプレー

- ・「両手タッチ（レフリーのコールにより認められたタッチ）」4回で相手ボールとなる。
- ・タッチとは守備側プレーヤーが、ボールをもっているプレーヤーの肩から下に両手で同時に触れながら周りに聞こえるように「タッチ」と発声することをいう。
- ・レフリーが「タッチ1」などとコールしなかったものはタッチとは認められない。
- ・タッチされたプレーヤーは、速やかに停止とパスを一連の動作で行うものとする。タッチされたプレーヤーが速やかにパスせずに前進したり（=オーバーステップ）、ボールを保持した場合は、タッチされた地点で相手ボールのフリーパスで再開するものとする。

### 3.パスとスローフォワード

- ・パスは真横または後方に投げることができる。
- ・パスをを前方に投げた場合はスローフォワードの反則とし、相手フリーパスよりゲームを再開する。

### 4.ノックオン

- ・ボールをキャッチするときに前方に落とした場合はノックオンの反則とし、相手フリーパスよりゲームを再開する。

### 5.タッチライン

- ・ボールを保持しているプレーヤーあるいは最後にボールを触ったプレーヤーのボールがタッチラインの外に出たときは、ボールを保持していなかった相手側のチームのタッチラインの内側よりフリーパスでゲームを再開する。

### 6.ゴールライン3m以内での反則

- ・ゴールラインの外側あるいはフィールド内側3m以内でノックオンなど反則した場合は、ゴールラインの内側3m地点よりフリーパスより再開する。

## 第8条 得点方法

- ・ボールをもって走ったり、パスをつないだりしながら、敵陣インゴールにグランディング（トライという）することで得点する。得点は1点。
- ・相手の不正がなければトライが得られたとレフリーが判断した場合は、攻撃側に認定トライが与えられる。

## 第9条 不正なプレー

- ・競技規則やフェアプレーの精神に反する行為や安全を脅かす次のようなプレーは、不正なプレーとして罰するものとする。
  - （ア）肩から上へのタッチや突き飛ばすなど必要以上に激しいタッチ
  - （イ）タッチ以外の身体接触および身体接触を誘発するプレー
  - （ウ）正当なプレーへの妨害行為
  - （エ）その他レフリーが不正なプレーと判断したプレー
- ・不正なプレーが行われた場合は、その地点でタッチゼロから相手チームのフリーパスで再開する。

## 第10条 その他

- ・本規則は 2024年7月28日より適用する。
- ・本規則は、こくぞう里山たんぼラグビー実行委員会において協議の上、改正することがある。